

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズすてっぷ ひうみ (児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 9 月 19 日		～ 令和 7 年 10 月 7 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和 7 年 9 月 19 日		～ 令和 7 年 10 月 7 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 10 月 30 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりのニーズや要望をしっかりと聞き、支援に繋がっている。	・保護者様一人ひとりのニーズを丁寧にお聞きし、要望があった場合にはできるだけ対応を行い、必要に応じて会議を開き、幼稚園・保育園の訪問等で連携を図りながら、より良い支援に繋がるよう取り組んでいる。	・今後も保護者様が安心・信頼し、利用して頂けるように小さなことにも耳を傾けて、相談援助を行っていく。
2	・小集団活動、個別活動など一人ひとりの特性合わせていきながら毎日異なるプログラムを組み、支援を行っている。	・小集団活動や個別活動に関しては、保護者様のニーズもお聞きしながら、計画書作成を行い、支援に繋がっている。	・今後も子ども達が楽しく活動できるよう活動内容を工夫していく。
3	・強度行動障害児の受け入れを行っている。	・強度行動障害研修を受講した支援者を中心に支援計画シートを作成し、計画書に基づきながら支援を行っている。	・今後も研修や勉強会に参加し、支援者のスキルアップを目指していく。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ビル内に事業所があり、室内の防音対策が完全ではないため声が響くことがある。	・構造上対策が難しい。	・今後も仕切りやパーテーション、窓を開けるなどの工夫を行い、少しでもストレスフリーの環境作り行っていく。
2	・強度行動障害児の受け入れをしているが、全スタッフにスキルがない。	・強度行動障害児を支援するにあたり、専門的なスキルが必要で支援が難しい部分もある。	・研修を受講したり、事業所で勉強会を行いながら、強度行動障害についての知識を高め、スタッフのスキルアップ向上を目指していく。
3	・事業所が道路に面している。	・構造上対策が難しい。	・駐車場から事業所までの道路の横断の際は、子どもの安全を第一に考え、今後も車両の確認を徹底していく。